



霜出小学校PTA森林活動報告書

SARUYAMA DAYORI

サル山だより

第2号

平成30年3月1日発行

学校林「サル山」を利用した森林活動

霜出小学校区は、南九州市知覧町のほぼ中央に位置します。保護者の8割は会社員等で、専業農家が少ないという特徴があります。

学校林は、学校から約5km離れた猿山(標高216m)の北側斜面にあり広さは約2.4haです。

サル山には、森林学習や木工体験の活動拠点として、5×8mのウッドデッキがあります。ここから、山並みや南薩縦貫道「金山水車インター」を見下ろすことができます。木陰にあるので、気持ちのいい空間です。

家族で出かけて、お弁当を食べたり森林浴を楽しむ場として、ぜひご利用ください。デッキの周りに設置した巣箱からは、小鳥のさえずりが聞こえてくるかもしれません。

森の観察ゾーンには、クリやドングリ、クヌギなどを植樹しています。動植物あふれる豊かな森に、みんなで育てていきましょう！



6年生の卒業記念植樹(平成30年2月19日)

これまでのあゆみ

霜出小学校PTAは、学校林サル山を利用した森林活動を続けています。

学校林は、60年以上前の保護者らが子どもたちの教育資金に役立てるために

植林し、これまで歴代の保護者らの手で管理されてきました。

この思いを受け継いでいきたいという気持ちで、これまで、木の伐採や植樹、ウッドデッキ作りなどをしてきました。

今年度も引き続き、サル山を利用した活動を行いましたので報告します。

1年目(平成26年度)

荒れていた林をきれいにし、大きくなった木を切って売り払い(しゅばつ)、木が大きくなるように小さな木を切りました(かんばつ)、

2年目(平成27年度)

木を切りたおしたあとの場所に、スギ・ヒノキ・クヌギ・クリ・ドングリ・モミジなどのなえ木を植えて、植林をしました。

3年目(平成28年度)

「サル山まるごと体験プロジェクト」と名づけた活動をスタートさせ、ウッドデッキ作りや、昆虫採集、巣箱作りなどを行いました。

森を楽しむ憩の場作り（8月27日）

ウッドデッキの上に、テーブルとイスを置いて、
 「森を楽しむ憩の場」を作りました。テーブルとイ
 スは、児童らによって、スギでできた材料を組み立
 てて、釘をかなづちで打ったり、紙やすりで磨いた
 りして制作しました。この日は、完成を祝って、
 「おやじの会」による紙芝居を聞きながら、ピク
 ニック気分を楽しみました。

※ウッドデッキは、誰でも利用することができますが、安全管理
 には十分ご注意ください。転落等の事故が発生した場合には、小
 学校及びPTAは責任を一切負いませんのでご了承ください。



間伐体験と緑門作り（9月23日）

霜出小学校伝統の、運動会での緑門作りです。
 運動会の前日に、まず、門柱を利用して木わくを組
 み、そこにネットを巻きます。次に、そのネットの
 穴に、間伐したスギの枝を隙間なくさします。そし
 て最後に、パリカンで表面をそろえたら完成です。



シイタケ原木伐採（11月11日）、玉切り（1月21日）

シイタケを育てるためには、シイタケの菌を打つための原木が必要です。そこで、「おやじの会」のメンバーが、学校林にあるクヌギの木を切り倒す作業を行いました。



秋を探そう（12月6日）、サル山大発見（11月22日）

1・2年生は生活科「秋を探そう」で、秋の植物を学び、葉っぱを使った工作をしました。

秋の遠足では、3・4年生は、南薩地域の人々が山や水、土を利用して農業地帯を作り上げてきた歴史を学びました。5年生は、縄文時代の森でのくらしを「上野原縄文の森」で学びました。一昨年植えたドングリの苗が、いつか豊かな森になることでしょう。他の森や大地を見ることで、あらためてサル山大発見！



シイタケを育てる（2月15日）

クヌギの枝に穴を開けて、シイタケの菌を打つ「コマうち」を5年生が行いました。美味しいシイタケに育つのが楽しみです。



木工体験（6月～1月）

6年生が木工体験を行いました。本立て作りやプランター台作りのほか、卒業記念として、校歌を一字ずつ彫刻した作品を半年ほどかけて完成させました。言葉に込められた意味を考えながら文字を彫りました。体育館の壁に掲げていますので、卒業式では一字ずつ見つめながら、最後に歌う校歌を心に刻みます。



記念植樹（2月19日）

6年生が、記念植樹としてハナミズキの苗を植えました。歌手の一青窈の歌「ハナミズキ」には、「果てない夢がちゃんと終わりますように」という歌詞があります。それぞれの夢がないようにと願いを込めて。

また、クヌギの切り株の横には、将来の霜出小の後輩たちがシイタケのコマ打ち体験で利用できるように、クヌギの苗を植えました。

まとめ

サル山に関連した学びや体験を通して、自然の大切さや森林の役割を学びました。

30年後に、ドングリ、クリ、モミジ、サクラ、クヌギなどの木々が生き茂るころには、この子どもたちは大人になり子育て世代になっていることで、木々が成長していくのと同じように、子どもたちも社会に根をはり枝葉を広げていって欲しいと願うものです。



サル山だより 第2号

発行日 平成30年3月1日

発行者 霜出小学校PTA 事業整備部

〒897-0306 南九州市知覧町西元5613番地
TEL0993-84-0622/FAX0993-83-2875

採択事業：森林環境税関係事業「森林の体験活動支援事業」南九州市耕地林務課・南薩地域振興局・かごしま森林組合など関係機関にご協力をいただきました。感謝申し上げます。